



あけちクラブ「プールDE遊ぼう」(明智B & G海洋センター)

生涯

スポーツで地域のふれあい

皆さんは、総合型地域スポーツクラブをご存じでしょうか。このクラブは、「子どもから高齢者まで、さまざまなスポーツを愛好する人たちが、生涯にわたって豊かなスポーツライフを実現」することを目的とし、地域の皆さんが自主運営していくクラブです。

このクラブは文部科学省や県・市の教育委員会も積極的にその立ち上げや運営を支援しており、市内では3つのクラブが活動を進めています。今回はこの総合型地域スポーツクラブについてご紹介します。

総合型地域スポーツクラブとは

総合型地域スポーツクラブは、豊かなスポーツライフを実現することを目的とし、地域住民が主導となつて運営していくスポーツ活動を中心としたクラブです。

- クラブの特徴**
- ① 興味や体力、レベルに応じているようなスポーツにチャレンジできる。
 - ② 家庭や仲間、団体、世代を超えて運動やスポーツに親しむことができる。
 - ③ 学校の部活動と連携して、スポーツを楽しむことができる。

- ④ スポーツだけでなく、ボランティアや芸術・伝統的な活動を取り入れ、地域コミュニティの育成が期待できる。
- ⑤ 質の高い指導が受けられる。

生活やスポーツを取り巻く課題

- ① 地域でのかわりが希薄になっており、子どもと大人が交流する機会、子どもが外で遊ぶ機会や場が少なくなっている。
- ② スポーツをする、しない人の二極化や活動団体のメンバーが固定化するなど、気軽に参加できるスポーツ環境が少ない。
- ③ 小学校・中学校・高校・社会と継続してスポーツする環境が整っていない。

こうした課題を解決するためにクラブを設立することが有効であると考えられています。

総合型地域スポーツクラブのメリットは

総合型地域スポーツクラブを立ち上げると次のようなメリットが生まれます。

地域コミュニティ 地域の人のかわりが生まれ、深まったり、地域への愛着がわいたりする。

共に活動する機会が増えることで、互いに顔見知りになり、共通の目的をもって活動することでかわりが深まる。そのクラブの活動で育った人たちはそのクラブに愛着が



クラブ・サークル活動を通して世代の交流が図られます。

わき、地域を大切にしていこうとする思いが生まれる。

多様性 自分のやりたい活動(種目)が身近にできる。

運動はしたいが、興味のあるスポーツ、やってみたいスポーツがなかったという人たちにとっては、スポーツに取組むきっかけになる。

多世代 子どもから、大人、高齢者の方まで、生涯を通してスポーツ活動ができる。

小学生で活動していたスポーツ種目が中学の部活に無くて、その種目をクラブで続けることができる。またいるいろいろな世代との交流が生まれ、新たなことが学べたり、活動が広がったり、人のつながりが増えたりする。

多様性 初心者から競技者まで、どんなレベルの人も楽しめる。

自分の経験やレベルに応じた活動が展開されることで、参加しやすく、取り組みやすくなるため、楽しく活動でき、技能の上達を効率よく目指せるようになる。

一貫指導 質の高い指導を、継続して受けることができる。

指導者には講習を実施するなどして、指導者の方が自信を持って指導できるように、指導を受ける側も、自分たちのニーズに合った、安心した指導を受けられるようになる。

これまで小中学校と同じスポーツに取り組んでも、一貫した指導を受けられることが難しかったが、講習や指導者の交流を図ることによって、一貫した指導が受けられ、クラブを通じて同じ指導者から指導を受けることができるようになる。

施設利用 地域のスポーツ施設を有効かつ計画的に利用できる。活動人口が増えることで、より多くの方が施設を利用できるようになり、施設の申し込みをクラブで調整することでより細かく、より短時間での利用も可能になり、それぞれの要望を互いに伝えて調節して利用できる。

費用軽減 クラブへの加入料が一本化されたり、施設利用の減免が受けられるようになったりする。

市内での取り組み状況は

市内での活動をみますと、上矢作町では「福寿の里スポーツクラブ」が活動を進めており、明智町では「あけちクラブ」、恵那東中学校区では、「大井総合型クラブ(仮称)」が設立に向けて体制を整えています。また恵那西中学校区では、クラブ設立の検討会が開かれています。上矢作町では複数のクラブ(種目)

に参加する小学生も多く、週2回は野球に参加しながら月に2回はサッカーにも参加したり、さらに水泳、インラインスケートといったスクールにも参加したりして、いろんな体験をしながら自分に合うスポーツを見つけて楽しんでいる子どもいます。中学校の部活がクラブに加入している上矢作町、明智町のクラブでは学校とクラブが連携を取りながら活動を進めており、休日の活動をクラブの活動として、学校の先生とクラブの指導者が連携をとって進めたり、保険の加入も調整したりして行われています。明智町では部活の先生がクラブの指導者として参加してみえるケースもあるほどです。

大井総合型クラブでは、現在PR活動を進めながら、特に子どもを対象にした各種教室を企画・開催しており、カヌーや陸上教室など指導者がその能力を活かしながら、魅力あるメニューを展開しています。今後は大人を対象とした教室も開いていく予定です。

このように地域で総合型地域スポーツクラブを検討したい、クラブの立ち上げに協力してほしい、参画してみたいという方は、市教育委員会スポーツ課(☎25 6478・井戸田)または各クラブの代表までご連絡ください。



子どもから大人まで 世代をつなぐスポーツ活動

福寿の里スポーツクラブ

福寿の里スポーツクラブは平成8・9年度に県教育委員会からモデル事業の指定を受け誕生し、今年で8年目を迎えます。

今年から部活動との連携を図り、中学ジュニアクラブの5クラブが新しく加入。小学生から大人までの継続性のあるクラブとなりました。複数のクラブに所属する子どもも多く、教室にも積極的に参加するなど、まさに総合型クラブならではの活動が展開されています。また特徴としてかみやはぎ総合保健福祉センターと連携し、健康相談・体力測定を無料で実施しています。

今後は子どもと高齢者のふれあいゲートボール大会、ウオーキングなどの交流活動により、大人の会員を増やすとともに、運営スタッフを充実して、地域のニーズに合った活動を企画・運営していきます。

名称 福寿の里スポーツクラブ
代表 安藤俊郎さん（上矢作町漆原）

設立 設立総会平成9年1月17日

会員数 183人（小学生64人、中学生61人、高校生5人、一般53人）、指導者30人

活動内容 ジュニアクラブ8種目：野球、サッカー、弓道、陸上、剣道、空手、バドミントン、ドッジボール、中学ジュニアクラブ5種目：野球、バレーボール、バスケットボール、テニス、卓球、一般サークル4種目：エアロビクス、インディアカ、ソフトバレーボール、フィットネス、その他：軽スポーツ大会、各種教室（水泳、インラインスケート、3B体操、エアロビクス、スキー、スケート）、ソフトバレーボール大会など

今後の主なイベント・スクール
・町民ソフトバレーボール大会
・マレットゴルフ大会&交流会
・町民運動会
・ウオーキングN連原渓谷グラウンドゴルフ大会
・スキー、スケート教室など
問い合わせ 上矢作公民館 472101・横光



スポーツで 体と心と地域づくり

あけちクラブ

あけちクラブは、今年2月に設立準備総会を開き、スポーツ少年団などの小学生、部活動を主とした中学生を会員としてスタートしました。

スポーツ以外にも、子どもたちにいろいろな体験をしてみらおうと、キャンプやマスカみ、焼いも大会などを開催しており、「遊び隊」という一つのクラブにすることを考えています。また、スポーツ活動だけでなく、将棋などの文化体験活動も計画し、子どもたちに幅広い触れ合いの場を提供していきます。

そのほかに、明智町民ソフトボール大会、マレットゴルフ大会、ウオーラリーなどの企画や開催、水泳、スキー、スケートなどスポーツ体験教室を計画しています。

今後は、広くPR活動を行い、一般会員の加入を進め、平成18年に正式オープンする予定です。

名称 あけちクラブ
理事長 藤和俊さん（明智町岩竹）
設立 設立準備総会 平成17年2

月19日、平成18年に正式設立予定
会員数 小学生134人、中学生156人、指導者107人

活動内容 小学生4種目：野球、ミニバスケット、剣道、スキー、中学生7種目：野球、バスケットボール、バレーボール、卓球、陸上ソフトテニス、ソフトボール、その他：遊び隊クラブ
今後の主なイベント・スクール
・ウオーラリー&タッチオープン・焼いも大会
・ネイチャークラブ
・たこあげ大会
・町民マレットゴルフ大会
・各種スポーツ教室など
問い合わせ あけちクラブ事務所
☎54 3201 または明智B&G 海洋センター ☎54 2522



部活動とクラブ活動の連携（中学校部活動）



地域の子どもは 地域で育てる

大井総合型クラブ（仮称）

大井総合型クラブは、「誰もが、気持ちよく、楽しく、生きがいをもって過ごせる町」を願い、今年6月に設立準備委員会を立ち上げ、平成19年のオープンを目指して活動しています。

近年、「外で遊ぶ子どもを見なくなった」「近所の子どもの名前も良く知らない」といった声が聞かれることから、気軽にいさつや声が掛け合える地域でありたいという願いのもと、スポーツを通して子どもから高齢者までが気軽に参加、交流できる環境づくりを目指していきます。

現在は、恵那中学校区を対象にPR活動をはじめ、小中学生を対象に親子力ヌー教室、陸上教室などいろいろな教室を開催しています。

今後もクラブの趣旨をPRしながら、一緒に運営や指導に協力いただけるみなさんを募集し、子どもたちをはじめみんなが触れ合えるイベントや教室を計画していきます。また夏休み期間を利用して、いろいろな遊びやスポーツ、工作などが体験でき



みんな楽しく泥んこ遊び（夏休みどんぐりクラブ）

るとどんぐりクラブをつくり、充実した夏休みを過ごした子どもたちも多くなりました。今後開かれる教室にぜひ参加してみてください。

名称 大井総合型クラブ（仮称）
活動内容 スタッフ募集、カヌースクール、陸上競技スクール、どんぐりクラブ
今後の主なイベント・スクール
・子ども対象の教室（野球、サッカー、スキー、スケート）
・大人対象の教室（レクリエーションバレーボール、ゴルフ、健康体操）
問い合わせ 大井総合型クラブ設立準備委員会 事務局 松下恵二 ☎26 5172

ちょっとインタビュー

大井総合型クラブ
カヌースクールに参加



石田 麻友さん
（大井第2小学校5年生）

学校でカヌースクールのことを知り親子で参加しました。カヌーは初めてでしたが、教えてくれる人が面白い人ばかりで、一緒に遊んだりして楽しくできました。特にカヌーがぶつかり合ったり、相手のカヌーを離れたりと面白く、また参加したいと思いました。カヌーをできるクラブがあれば入りたいと思います。

あけちクラブ
プールDE遊ぼうに参加



保母 恵吾君
（明智小学校6年生）

あけちクラブには、野球スポーツ少年団で加入しています。野球だけでなく、「プールで遊ぼう」のようにロープでターザンのように飛び込んだり、滑り台で遊んだりいつもとは違うことができるのも楽しいと思いました。これからも、いろいろなことに参加して仲間を増やしたいので、また友達を誘って参加したいと思います。

福寿の里スポーツクラブ
インラインスケート教室に参加



堀 雅紀君
（上矢作小学校5年生）

スポーツクラブでは、野球とサッカーに加入しています。好きなスポーツができることや、インラインスケート教室にも参加でき、楽しいです。インラインスケートは家でも少しやっていますが、教室で教えてもらってもっと上手になりたいです。また友だちと一緒にできることがいいと思います。